

測定記録支援システム BLuE Windows 版 ユーザーズマニュアル

第3版

2024年6月24日

株式会社アネステック



目次

1 製品概要
2 動作条件1
3 システム仕様1
4 測定器の確認2
5 用語集
6 インストール/アンインストール方法6
7 操作フロー
8 各アプリの画面とボタンの説明9
9 事前準備
9.1 Excel 帳票、CAD 図面の準備12
9.2 測定器のペアリング12
9.3 測定器側の事前設定16
9.4 測定ポイントの作成(AutoCAD のみ)20
10 起動/連携する21
10.1 BLuE の起動21
10.1 BLuE の起動21 10.2 起動/連携する(Excel)22
10.1 BLuE の起動
10.1 BLuEの起動
10.1 BLuEの起動. 21 10.2 起動/連携する(Excel) 22 10.2.1 Excelの起動. 22 10.2.2 試験記録表を読み込む 22 10.2.3 BLuE と Excel を連携する 22 10.3 起動/連携する(AutoCAD) 23 10.3.1 AutoCAD の起動 23 10.3.2 CAD 図面を読み込む 23 10.3.3 BLuE と AutoCAD を連携する 24 11 接続/切断する 25 11.1 測定器と接続する 25 12 測定する 31
10.1 BLuEの起動 21 10.2 起動/連携する(Excel) 22 10.2.1 Excelの起動 22 10.2.2 試験記録表を読み込む 22 10.2.3 BLuE と Excel を連携する 22 10.3 起動/連携する(AutoCAD) 23 10.3.1 AutoCAD の起動 23 10.3.2 CAD 図面を読み込む 23 10.3.3 BLuE と AutoCAD を連携する 24 11 接続/切断する 25 11.1 測定器と接続する 25 12 測定する 31



13 終了する	43
13.1 試験記録表・図面を保存する	.43
13.2 BLuE を終了する	.43
14 その他	43
14.1 BLuE の設定	.43
14.2 Excel の設定	.52
14.3 AutoCAD の設定	.53
15 FAQ	89



1 製品概要

当システムは、各種測定器で測定した測定値を無線通信によって Windows PC で受信します。 Excel や AutoCAD と連携し帳票上・図面上で指定した箇所に測定値を直接入力することができます。

2 動作条件

使用する Windows PC の動作条件は以下となります。

CPU	1GHz 以上
メモリ	8GB 以上推奨
HDD	20GB以上

※当システムを使用する上での注意点

ライセンス認証を行う際は、インターネットへの接続が必要です。 ライセンス認証成功後、30日間はオフラインで起動できます。

3 システム仕様

当システムは、下記環境で動作させる事を前提とします。

OS	Microsoft Windows10				
OS バージョン	20H2、21H1、21H2				
Excel バージョン	2013~2019				
通信方式	Bluetooth 4.0 以降(Bluetooth Low Energy)				



4 測定器の確認

当システムは下表に示す測定器に対応しています。ご使用の測定器が対応しているか確認してください。

機種名	メーカー	種類	備考	
AF101	アリアテクニカ株式会社	風速温度計		
AF111	アリアテクニカ株式会社	風速温湿度計		
CD-AXシリーズ	株式会社ミツトヨ	デジタルノギス	測定器本体のほか、	
%1			接続ユニット	
			[02AZF300]	
			Bluetoothアダプタ	
			[U-WAVE-TCB]	
			が別途必要	
CEM3-BTS	株式会社東日製作所	トルクレンチ		
CM4371-50	日置電機株式会社	クランプメータ	測定器本体のほか、	
CM4373-50	日置電機株式会社	クランプメータ	Bluetoothアダプタ	
CM4375-50	日置電機株式会社	クランプメータ	「Z3210」が	
			別途必要	
CM4376	14376 日置電機株式会社 クランプメータ			
DCL31DRBT	三和電気計器株式会社	クランプメータ		
DDM-102L3/L5	4-102L3/L5 株式会社ディジ・テック デジタ			
DLC470BT	三和電気計器株式会社	クランプメータ		
DT4261-50	日置電機株式会社	デジタルマルチメータ	測定器本体のほか、	
			Bluetoothアダプタ	
			「Z3210」が	
			別途必要	
FT3425	日置電機株式会社	照度計		
FT6380-50	日置電機株式会社	接地抵抗計	測定器本体のほか、	
			Bluetoothアダプタ	
			「Z3210」が	
			別途必要	
GAシリーズ	大崎電気工業株式会社	電力量計	測定器本体のほか、	
%2			「C-EM6用赤外線通	
			信機器(TP-BT)」が	
			別途必要	



機種名	メーカー	種類	備考
GDCシリーズ	新潟精機株式会社	デジタルノギス	測定器本体の他、
%3			[BluetoothBOX]
			が別途必要
IES-5000 %4	柴田科学株式会社	室内環境測定器	
IR4052-50	日置電機株式会社	デジタル絶縁抵抗計	測定器本体のほか、
			Bluetoothアダプタ
			「Z3210」が
			別途必要
IR4055-11	日置電機株式会社	PV用デジタル絶縁抵抗計	
KDM30	株式会社クローネ	圧力計	
KEW2433RBT	共立電気計器株式会社	クランプリーカ	
KEW3441BT	共立電気計器株式会社	絶縁抵抗計	
KEW3552BT	共立電気計器株式会社	デジタル絶縁抵抗計	
KEW4105DLBT	共立電気計器株式会社	接地抵抗計	
KEW4300BT	共立電気計器株式会社	簡易接地抵抗計	
KEW4500BT	共立電気計器株式会社	コンセントテスタ	
KEW4505BT	共立電気計器株式会社	コンセントテスタ	
KEW5204BT	共立電気計器株式会社	照度計	
KEW6041BT	共立電気計器株式会社	絶縁接地抵抗計	
LR8514	日置電機株式会社	温湿度計	
M-1140X	マルチ計測器株式会社	クランプリーカ	
M-1140XR	マルチ計測器株式会社	クランプリーカ	
M-1141X	マルチ計測器株式会社	クランプリーカ	
M-1141XR	マルチ計測器株式会社	クランプリーカ	
MCL-800DX	マルチ計測器株式会社	クランプリーカ	
MCL-800DXR	マルチ計測器株式会社	クランプリーカ	
MDC-MXシリーズ	株式会社ミツトヨ	マイクロメータ	測定器本体のほか、
※5			接続ユニット
			[02AZF310]
			Bluetoothアダプタ
			[U-WAVE-TMB]
			が別途必要
MET-10X	マルチ計測器株式会社	接地抵抗計	



機種名	メーカー	種類	備考
MPOR-FP-BT	株式会社フィッシャー・	膜厚計	
	インストルメンツ		
NL42A/52A/62A	リオン株式会社	騒音計	測定器本体のほか、
			三工社製
			Bluetoothアダプタ
			「BA-01」が
			別途必要
PD3259-50	日置電機株式会社	検相器	測定器本体のほか、
			Bluetoothアダプタ
			「Z3210」が
			別途必要
PM300BT	三和電気計器株式会社	デジタルマルチメータ	
PTA-BT	株式会社東日製作所	バッテリ式	
		トルクドライバ	
SK-110TRH-B	株式会社佐藤計量器製作所	温湿度計	
SSC-650 /	株式会社テクロック	デジタルノギス	
SSC-750 /			
SSC-850			
SSD-215	株式会社テクロック	デジタルデプスゲージ	
SSM-750 /	株式会社テクロック	デジタルマイクロメータ	
SSM-850			
STC2-BT	株式会社東日製作所	トルクドライバ	
TKR12M	レッキス工業株式会社	満水試験器Ⅲ型	
		(みるみるくん)	
TKR12P	レッキス工業株式会社	圧力試験器Ⅲ型	
		(みるみるくん)	
6006-BT	日本カノマックス	風速計	
	株式会社		

注記

※1 BLuE で対応している「CD-AX シリーズ」は、
 【CD-10AX、CD-15AX、CD-20AX、CD-30AX、CD-15AXW、CD-15AXWW、CD-20AXWW、CD-15AXR】となります。



※2 BLuE で対応している「GA シリーズ」は、

【A1GA-RLS31、A2GA-RLS31、A3GA-RLS31、A1GA-TLN2r、A2GA-TLN2r、A3GA-TLN2r、 A1GA-TLN2、A2GA-TLN2、A3GA-TLN2】となります。

※3 BLuE で対応している「GDC シリーズ」は、

【GDCS-100、GDCS-150、GDCS-200、GDCS-300、GDCS-150W、GDCS-200W、 GDCS-300W、GDCS-150CD、GDCP-100、GDCP-150、GDCP-200、GDCP-300、 GDCT-100、GDCT-150、GDCT-200、GDCT-300、GDCS-150P、GDCS-200P、 GDCS-150B、GDCS-150NP、GDCS-200NP、GDCS-150F、GDCS-100WR、 GDCP-150MU、GDCP-200AA、GDCP-200TA、GDCP-150A、GDCP-150A2、 GDCS-150T、GDCS-150IR、GDCP-150IT、GDCP-150I、GDCP-150I2、 GDCS-150IK、GDCS-200IK、GDCS-150IK2、GDCS-200IK2、GDCS-125H】 となります。

 ※4 測定器本体のみを購入すると、基本測定として、【温度(℃)、湿度(%rh)、CO(ppm)、 CO2(ppm)、気流(m/s)】ができますが、
 そのほか、別途付属品を購入することにより、以下の測定ができます。
 粉じん測定:「粉じん計 LD-2I」
 低位置用温度測定:「低位置用温度計 IES3000/4000/5000 用 LTM-1 型」
 放射熱測定:「黒球温度計 IES-4000/5000 用 GTM-1 型」
 照度測定:「デジタル照度計 CANA-0010S 型(接続用ケーブル付)」
 騒音測定:「普通騒音計 NL-27 型(検定なし or 検定あり) + 騒音計ケーブル NL-27 型接続用」

※5 BLuE で対応している「MDC-MX シリーズ」は、
 【MDC-25MX、MDC-50MX、MDC-75MX、MDC-100MX、MDC-25MXT、MDC-50MXT】
 となります。

5 用語集

本書で使用する用語の説明です。

• BLuE

測定器の接続管理、測定結果を各入力先アプリケーション(Excel・AutoCAD)に受け渡すアプリケーション。

- Excel アドイン BLuE を使用するうえで必要な機能の提供、AP コントローラから Excel へ測定結果を受け渡すため に必要なアドイン。
- AutoCAD アドイン
 BLuE を使用するうえで必要な機能の提供、AP コントローラから AutoCAD へ測定結果を受け渡す ために必要なアドイン。



6 インストール/アンインストール方法

インストール/アンインストール方法については、別紙「インストール手順書」を参照してください。 サイト URL: BLuE for Windows - BLuE (smart-blue.net)



7 操作フロー

「BLuE」と「Excel」











8 各アプリの画面とボタンの説明

当システムは、

- 「BLuE」と「Excel」
- 「BLuE」と「AutoCAD」

を組み合わせてご利用ください。以下にアプリの画面とボタンについて説明します。

[BLuE]





No.	リボンメニュー	機能内容
1	設定ボタン	本ボタン押下後、設定画面へ遷移します。
2	測定器接続ボタン	本ボタン押下後、③測定器選択画面へ遷移します。
3	測定器選択画面	接続する測定器の Bluetooth 規格を確認し、選択します。
		詳細については、P.25「11.1 測定器と接続する」を参照し
		てください。
4	測定器リスト	接続している測定器、また一度接続した測定器の情報を表示
		します。
5	測定値表示画面	現在接続されている測定器の情報を表示します。
6	個別設定ボタン	本ボタン押下後、接続されている測定器の各種設定ができま
		す。
\bigcirc	測定値入力ボタン	本ボタン押下後、測定値が入力されます。
8	既連携入力先アプリケー	現在連携している入力先アプリケーションを表示します。
	ション表示画面	



【Excel アドイン】



	÷ - 🤹								E	look2 - Exce	4		
	挿入	ページ レイアウ	ト数式	データ 校	閲 表示	BLuE 🤉							
設定													
10	: ×	$\checkmark f_x$											
А	В	С	D	E	F	G	Н	1	J	к	L	Μ	N
	★ - ム	★-ム 挿入	★-ム 発入 ページレイアク 「「「」」」」 第二、 「「「」」」、 「「」」、 「」」、 「」」、 「」」、 「」」、 「」」	★-ム 挿入 ページレイアクト 数式 ● 「● 「● 「● 「● 「● 「● 「● 「● 「● 「● 「● 「● 「●	 ★-ム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校 ● 「● 「● 「● 「● 「● 「● 「● 「● 「● 「● 「● 「● 「●	 ★-ム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校開 表示 ★-ム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校開 表示 ● 「 ● □ ● □	 ★・▲ 挿入 ページレイアクト 数式 データ 校園 表示 BLUE ● 「● 「● 「● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	小・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	★ -∆ 拼入 K ->> U(7?) 放式 F-> 校開 Str BLLE ♀ 打したい作楽を入力してください Image: Product of the structure	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 ・・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・

No.	リボンメニュー	機能内容
9	測定ボタン	本ボタン押下後、AP コントローラと連携し、測定ができま
		す。
10	設定ボタン	本ボタン押下後、設定画面へ遷移します。



【AutoCAD アドイン】



A • I	- 7	# # 🖡 🖡 🗄	← · → · - - /	共有 Auto	desk AutoCAD 202	22 Drawing1.dwg	i ⊁ 4	-ワードまたは	語句を入	л Q	L	- •) ,
ホーム	挿入	注釈 パラメトリック	表示管理	出力 アドイン コラオ	レート Express To	ools 注目アプリ	BLuE					
	ē		*		× Ao	* k	ABC	X	*	123	123	۰.
浿	则定	コンセントテスタ	新規ポイントの作成	既存オブジェクトの指定	測定ポイントの削除	測定ポイントの復元	ポイント書式編集	測定不可	設定	切替 非表示→表示中	順番リスト登録	連続測定
J	則定			測定	イント作成・編集						頃番リスト	
م ح		Drzwng1'	· ×(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(21)	(2)	(22)
[-][平面[図][2D ワ 1	(ヤフレーム]										

	リボンメニュー	機能内容
No.		
(1)	測定ボタン	本ボタン押下後、AP コントローラと連携し、測定ができます。
12	測定種別ボタン	測定種別を選択できます。
13	新規ポイントの作成ボタン	本ボタン押下後、任意の箇所を選択すると、測定ポイントが
		作成されます。
14)	既存オブジェクトの指定ボタン	(コンセントテスタのみ)
		Tfas 等で作成したコンセントシンボルを自動的に測定ポイン
		トとして指定します。
(15)	測定ポイントの削除ボタン	本ボタン押下後、削除したい測定ポイントを選択すると、削
		除できます。
16	測定ポイントの復元ボタン	本ボタン押下後、復元したい測定ポイントを選択すると、復
		元できます。
17	ポイント書式編集ボタン	本ボタン押下後、任意の測定ポイントを選択すると、ポイン
		トの大きさや色、形状等の各種設定変更ができます。
18	測定不可ボタン	(コンセントテスタのみ)
		コンセントシンボルの色変更ができます。
19	設定ボタン	本ボタン押下後、ポイントの大きさや色、形状等の各種設定
		ができます。
20	表示切替ボタン	順番リスト番号の表示/非表示を切り替えます。
21)	順番リスト登録ボタン	順番リストを登録します。
22	連続測定ボタン	順番リストに従い、連続測定を行います。



9 事前準備

Windows PC、測定器の基本的な操作については本書では説明しません。それぞれのマニュアルを参照してください。

9.1 Excel 帳票、CAD 図面の準備

測定で使用する帳票・図面を使用するWindows PC にコピーして保存します。

9.2 測定器のペアリング

以下の測定器に限り、事前に Windows PC とのペアリング作業を実施してください。

- ・CEM-3BTS 東日製作所製 トルクレンチ
- ・STC2-BT 東日製作所製 トルクドライバ
- ・LR8514 日置電機製 温湿度計
- ・KDM30 クローネ製 圧力計
- ・MPOR-FP-BT フィッシャー・インストルメンツ製 膜厚計
- ・PTA-BT 東日製作所製 バッテリ式トルクドライバ

手順は下記の通りです。

注記

す。

- ◆ 圧力計を例に手順を記載してありますが、ほかの測定器も同様の手順となります。
- ① 測定器の電源、Bluetooth が有効になっている状態で、「Windows のスタートボタン」を押しま





② 「設定」を押します。



③ 「デバイス」を押します。





④ 「Bluetooth またはその他のデバイスを追加する」を押します。



⑤ 「Bluetooth」を押します。





⑥ しばらくすると、シリアルナンバーが表示されるので、測定器本体に記載されているシリアルナン
 バーを確認し、選択します。



⑦ 下記画面になりましたら、ペアリング完了です。





9.3 測定器側の事前設定

以下の測定器に限り、事前に測定器側の事前設定が必要です。

 DCL31DRBT 三和電気計器
クランプメータ マルチ計測器
クランプリーカ • M-1140X • M-1141X/XR マルチ計測器
クランプリーカ MCL800DX/DXR マルチ計測器
クランプリーカ • NL42A/52A/62A リオン 騒音計 • PM300BT 三和電気計器デジタルマルチメータ • SK-110TRH-B 佐藤計量器 温湿度計 ・TKR12M/TKR12P レッキス工業 満水試験器 II型/圧力試験器 II型

事前設定内容は、以下の通りです。

♦ DCL31DRBT

測定器の電源を入れ、「SELECT/BT」ボタンを長押しし、Bluetooth を有効にしてください。

- ◇ M-1140X 測定器の電源を入れ、「Bluetooth」ボタンを押し、Bluetooth を有効にしてください。
- ◇ M-1141X/XR
 測定器の電源を入れ、「Bluetooth」ボタンを押し、Bluetooth を有効にしてください。
- ♦ MCL800DX/DXR

測定器の電源を入れ、「Bluetooth」ボタンを押し、Bluetooth を有効にしてください。



♦ NL42A/52A/62A

① 測定器の電源を入れ、「MENU/ENTER」ボタンを押します。



② 「入出力」を選択します。



③ 「通信制御機能」を選択します。



④ 「RS-232C」を選択します。





⑤ Bluetooth 通信アダプタの乾電池を取り外し、測定器側に表示されている「ボーレート」と
 Bluetooth 通信アダプタの「ボーレート」を合わせてください。







♦ PM300BT

測定器の電源を入れ、「SELECT/BT」ボタンを長押しし、Bluetooth を有効にしてください。

♦ SK-110TRH-B

測定器本体の「MODE」と「POWER」を同時に長押しして、電源を入れてください。



- ♦ TKR12M/TKR12P
 - ① AppleStore から「みるみるくんデータ取集アプリ」をインストールしてください。
 - ② インストール後、アプリを起動してください。
 ※本アプリの操作方法については、メーカサイトを参照してください。
 - ③ 測定器の電源を入れ、「収集」ボタンを押してください。



④ 使用する測定器のシリアルナンバーが表示されたのを確認し、「試験設定」ボタンを押してくだ

さい。

10/26 10/3228(8)	***		T 0 10%	
	試験器選択	試験		使用する測定器が TKR12P の場合に表示
		試験 設定 収集 —	_	使用する測定器が TKR12M の場合に表示
1	ф #————————————————————————————————————	設定	-9	

⑤ 必要項目を入力し、「設定送信」ボタンを押してください。

TKR12P	の場合
--------	-----

TKR12M の場合

試験設定			試験設定		
P 80N21729		M	TCO20	495	I
棟・工区:あ		棟·工区: マ:	ンション		
室・系統:		室・系統: 30)3号室		
配管用途:う		配管用途: 台	所5		
試験担当者: え		試験担当者:	佐藤		
試験時間: 1	分	試験時間:	1	分	
割定其進・ 則定方し。		和今年後,	Wilets 4		
キャンセル 設定送信 設定	钊除	キャンセル	設定送信	設定削除	T
十		ホーム		設定	

⑥ 送信が完了すると、測定器側が情報を受信し、測定器が自動で再起動します。



9.4 測定ポイントの作成(AutoCAD のみ)

「新規ポイントの作成」ボタンをタップし、CAD 図面上の任意の箇所をタップすると、測定ポイントが 作成されます。





10 起動/連携する

10.1 BLuE の起動

インターネット回線が接続されていることを確認し、デスクトップ画面の「BLuE」をダブルクリックします。ログイン ID とパスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。



注記

◆ インターネット回線が接続されている状態でログインをしてから1か月間は、オフラインで利用できます。1か月を過ぎると、ログイン ID とパスワードの入力が求められますので、インターネット回線が接続されている状態で再度、ログインしてください。



Excel を利用される方は P.22 10.2.1 Excel の起動へ、 AutoCAD を利用される方は P.23 10.3.1 AutoCADの起動へ 進んでください。

10.2 起動/連携する(Excel)

10.2.1 Excel の起動

デスクトップ画面の「BLuE EXL」をダブルクリックします。



10.2.2 試験記録表を読み込む

測定値を記録する Excel ファイルを開きます。(新規・既存ファイル、両方とも使用可能)



10.2.3 BLuE と Excel を連携する

Excel のリボンに表示されている「BLuE」タブを選択し、「測定」ボタンを押します。



P.25「11 接続/切断する」へ進んでください。



10.3 起動/連携する(AutoCAD)

10.3.1 AutoCAD の起動

デスクトップ画面の「BLuE ACD」をダブルクリックします。



10.3.2 CAD 図面を読み込む

測定値を記録する CAD 図面を開きます。(新規・既存図面、両方とも使用可能)





10.3.3 BLuE と AutoCAD を連携する

AutoCAD のリボンに表示されている「BLuE」タブを選択し、「測定」ボタンを押します。



P.25「11 接続/切断する」へ進んでください。



11 接続/切断する

11.1 測定器と接続する

測定器と BLuE を無線通信で接続します。

①通常の接続

(ア) 接続対象機種一覧

BLuE の「測定器接続」ボタンをクリックし、機種選択画面を表示します。

(イ)測定器の機種選択

測定器の Bluetooth バージョンを確認して、機種を選択します。

- ◆ 全機種(BT4.0~): Bluetooth4.0 以上の測定器を対象に、周辺から探し出します。
- ◆ 全機種(~BT3.2): Bluetooth3.2以下の測定器を対象に、周辺から探し出します。

対象の測定器が見つかった場合「接続する機器」として表示します。

注記

- ◆ Bluetooth3.2以下の測定器を接続する場合、事前にペアリング作業をする必要があります。 手順については、P.12「9.2測定器のペアリング」を参照して下さい。
- ◆ 各測定器の接続前/接続後の表記については、P.28~P.30表1を参照してください。

					🖬 R. E – U X
HIS ES BA 4 2 HR					- Hπ
³	$= \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{2}$ $= \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{2}$	= <u> </u>	本部のでは 本部のでは 本部ので 本語ので 本語のので 本語ので 本語の	Annia 7. 2005 (100) Annia 7. 2005 (100) Annia 7. 2005 (100) 2005	20 45 8 20 4 5 8 20 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10
λ, ∿ ×]∃[* b					
A 0 C	D C	Г 6 II	I J K	L M N	
					<
					24 27/146
() Sheet ()					
INT TO COPPOSITION TELES	13.4-				



9 🚺 🐨 A 🕸

11 8 1 9 1 4



(ウ) 測定器の選択

接続したい測定器の「接続」ボタンをクリックします。

接続が完了すると、状態チェックボックスにチェックが入り、「接続」ボタンから「切断」ボタン に変化します。



(工) 測定器との切断

切断したい測定器の「切断」ボタンをクリックします。

切断が完了すると、状態チェックボックスのチェックが外れ、「切断」ボタンから「接続」ボタン に変化します。

Image: Second	日 つ・ご・放 長 み か 分 す 2943 あ 5 後人 イジンパクト 後年 ナキ 後年 巻き 解す へいび フ 5 <mark>6047</mark> (2) 955,559	≣ast – U X	- 目か・ご・説 科 24 き 父 さ 29-54 - 83 人 1933 - 5 5 9-17-25 - 954 - 7 4 - 854 - 955 - 955 - 255	≣aut – ∪ ×
a 0		(第8) 全地的(0740~) ~	्दे भी हु हु इन्द्र	原る 全地的(074.0~+) ~
	a 1 x b x k	948. #2736a. ## 17736a. ## 2 179405 30	a b b c b c <thc< th=""> c <thc< th=""> <thc< th=""></thc<></thc<></thc<>	38 <u>99786</u> , 世史 99786, 世史 ■ 179 5 第 第
	18 		18 N ² Sheet @ ANY T COPENSIS SEALS.	



② 再接続

1度接続したことがある測定器に限り、「(ア)再接続ボタン押下による再接続」、または「(イ)接続ボタン押下による再接続」によって再接続できます。

(ア)再接続ボタン押下による再接続

測定器リストに表示されている「再接続」ボタンを押下すると、リスト内に表示されている 測定器を上から順に再接続します。

															🚾 BLui	E		- 0	×
274%	*-4	挿入	R-SUP	21- 数式	7-9	校開	表示 Bi	.uE ♀実	行したい作業を	入力して代きい	L								22
 →©EXL																	测定普续		
	Ê														<u>م بر م</u>	と聞りスト			再按约
別定メニュー	190E														党用	37-93	11429	STATIAL ST	2975M
A1		1 ×	$\sqrt{-f_{\rm H}}$													+19.0	E E E	FT3425	1808287
	A	в	с	D	E	F	G	н	1	1	к	L	M	N					
1		-		-	-		-					-							
2																			
3																			_
4															20 207	LNo.		個別	設定
5																			
6																			
7																			
8																			
9																			
10																			
12																			
13																			
14																			
15																			
16																			
17																			
18																→@EXL			
19																C.C.			
20																			

(イ) 接続ボタン押下による再接続

測定器リストに表示されている測定器から再度接続したい測定器の「接続」ボタンを押下すると 再接続されます。

•		•												🚾 BLut			- 0	×
774%	\$-b	挿入	ページレイアウ	108 1	7-9	校開	表示 BI	uE ♀ 案	行したい作業を	入力してはさい	L							192
Q →®EXI	١٢ ١٢															判定普接的		
	定													(2) 313	通りスト			再建筑
別定メニュー	10.E													20	29-92	管理管守	22	5973/N
A1		1 ×	√ fe												+ 1910 181		ETM25	5808287
-								1		1 x		 			and the second	91		
1	~	Б	C .	U	E	P .	G	н			n.	M	PN					
2																		_
3														<.				>
4														호蒙			個別	1122
5														2971	UNO.			
6																		
7																		
8																		
9																		
10																		
11																		
12																		
13																		
14																		
15																		
16																		
17																		-
18															-@EXL			
19																		
20																		_



BLuE に対応した測定器の検索時と接続時の表示は、以下のとおりです。

※「XXXX」は各測定器のシリアルNo

表1 各測定器の接続前/接続後の表記

型番	検索時	接続時	備考
AF101	AF101	AF101-XXXXXXXX	
AF111	AF111	AF111	
CD-AXシリーズ	MitutoyoSeries	MitutoyoSeries	
	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	
CEM3-BTS	XXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXX	
CM4371-50	CM4371-50	CM4371-50	
CM4373-50	XXXXXXXXX	XXXXXXXXX	
CM4375-50	CM4373-50	CM4373-50	
	XXXXXXXXX	XXXXXXXXX	
	CM4375-50	CM4375-50	
	XXXXXXXXX	XXXXXXXXX	
CM4376	HIOKIBLE または	CM4376	
	CM4376	XXXXXXXXX	
	XXXXXXXXX		
DCL31DRBT	DCL31DRBT	DCL31DRBT	
	XXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXX	
DDM-102L3/L5	DDM-102L3/5	DDM-102L3/5	
	XXXXXX	XXXXXX	
DLC470BT	DLC470BT	DLC470BT	
	XXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXX	
DT4261	DT4261	DT4261	
	XXXXXXXXX	XXXXXXXXX	
FT3425	HIOKI BLE または	FT3425	
	FT3425	XXXXXXXXX	
	XXXXXXXXX		
FT6380-50	FT6380-50	FT6380-50	
	XXXXXXXXX	XXXXXXXXX	
GAシリーズ	GASeries	GASeries	
	XXXXX	XXXXX	
GDCシリーズ	GDCSeries	GDCSeries	
IES-5000	IES-5000 または	IES-5000	
	IES-5000	0000	
	0000		
IR4052-50/51	IR4052-50/51	IR4052-50/51	
	XXXXXXXXX	XXXXXXXXX	



型番	検索時	接続時	備考
IR4055-11	HIOKI BLE または	IR4055-11	
	IR4055-11	XXXXXXXXX	
	XXXXXXXXX		
KDM30	KR-XXXXX	KR-XXXXX	
KEW2433RBT	KEW2433RBT	KEW2433RBT	
	XXXXXXX	XXXXXXX	
KEW3441BT	KEW3441BT	KEW3441BT	
	XXXXXXX	XXXXXXX	
KEW3552BT	KEW3552BT	KEW3552BT	
	XXXXXXX	XXXXXXX	
KEW4105DLBT-H	KEW4105DLBT-H	KEW4105DLBT-H	
	XXXXXXX	XXXXXXX	
KEW4300BT	KEW4300BT	KEW4300BT	
	XXXXXXX	XXXXXXX	
KEW4500BT	KEW4500BT	KEW4500BT	
	XXXXXXX	XXXXXXX	
KEW4505BT	KEW4505BT	KEW4505BT	
	XXXXXXX	XXXXXXX	
KEW5204BT	KEW5204BT	KEW5204BT	
	XXXXXXX	XXXXXXX	
KEW6041BT	KEW6041BT	KEW6041BT	
	XXXXXXX	XXXXXX	
LR8514	LR8514#XXXXXXXXX:HIOKI	LR8514#XXXXXXXXX:HIOKI	
M-1140X/XR	M-1140X/XR	M-1140X/XR	
M-1141X/XR	M-1141X/XR	M-1141X/XR	
MCL-800DX/DXR	MCL-800DX/DXR	MCL-800DX/DXR	
MDC-MXシリーズ	MitutoyoSeries	MitutoyoSeries	
	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	
MET-10X	MET-10X	MET-10X	
MPOR-FP-BT %1	MPOR S/N: XX:XX:XX	MPOR S/N: XX:XX:XX	
NL42A/52A/62A	NLSeries	NLSeries	
		XXXXXXXXXXXX	
PD3259-50	PD3259-50	PD3259-50	
	XXXXXXXXX	XXXXXXXXX	
PM300BT	PM300BT	PM300BT	
	XXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXX	
PTA-BT	XXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXX	
SK-110TRH-B	SK-110TRH-B	SK-110TRH-B	
	XXXXXX	XXXXXX	



型番	検索時	接続時	備考
SSCシリーズ	SSC-650/750/850	SSC-650/750/850	
		0000000	
SSD-215	SSD-215	SSD-215	
		XXXXXXXXXX	
		※ただし2021年12月以降に販売され	
		ているSSD-215については以下の通	
		り。	
		SSD-215	
		000000000	
SSMシリーズ	SSM-750/850	SSM-750/850	
		0000000	
STC2-BT	XXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXX	
TKR12M	TKR12M	TKR12M	
	XXXXXXXX	XXXXXXXX	
TKR12P	TKR12P	TKR12P	
	XXXXXXXX	XXXXXXXX	
6006-BT	6006-BT	6006-BT	
	XXXXXX	XXXXXX	

※1 測定器本体には S/N は表記されていません。

S/N の確認方法は、測定器本体の Bluetooth 接続編マニュアルを参照してください。 S/N を確認したのち、BLuE との接続を行ってください。



12 測定する

Excel を利用される方は P.31 12.1 測定を行う(Excel)へ、

AutoCAD を利用される方は P.37 12.2 測定を行う(AutoCAD)へ それぞれ進んでください。

12.1 測定を行う(Excel)

測定器の操作については、測定器のマニュアルを参照してください。ここでは測定器の種類に限らず共通の操作について説明します。

Excel に測定値を反映する

入力方法は、以下の通りになります。

BLuE のボタンを押して入力する手順 (例:FT3425の場合)

入力したいセルを選択し、BLuEの「→①」ボタンをクリックすると、測定値が入ります。

日 う・ <i>ご</i> ・ ミ・・ ルイル ホーム 挿入 ページレイアント 放成 データ 校園 表示 脱焼 <u>間止</u> 父亲行法		□日 - ∽ ・ ぐ ・ & ・ ・ - フィイル ホーム 挿入 ページレイアウト 救北 データ	الت X مربع المربع
C III	測定器控数 ③ 3注差リスト 二世後 使用 スケージス 12月世気 日幸 9月1人AA	k →tina #tr×ciiii	第次皆語故 文法学びた 文法学びた 文法学びた 文法学びた 文法学びた 文法学びた マリアス 日曜年1 会学 ジリアルW
AL ∨ × : • 1A	✓ 接続中 運播 FT3425 18055383	A2 · : × ✓ fr	✓ 操縦中 置置 FT3425 18655383
	< >		
3 4 5	F13425 180553831	3 4 5 6	FT3425 180553831 (2018kk)
8	入分ポタン トリガ AVG ~ 1093 1090.1000		المحقق المحقق 1083 1072.8000
10 11 12			lx
13 14 15		13 14 15	
16 17 18		16 17 18	
19 20 21	-@EXL	19 20 21	-(TEXL



「測定器本体の操作」を行って入力する手順 (例:FT3425の場合)

事前に BLuE の「入力ボタントリガ」と表示されている箇所をクリックし、「本体トリガ自動」に切り替えます。入力したいセルを選択し、測定器本体の「HOLD」ボタンを押すと、測定値が入ります。

	■ 5・2・4・+	- X 141	B 5-0-4	🖬 Kut – 🗆 🗙
	かんち ホーム 挿入 ページレイアント 会式 アータ 校司 表示 米焼 回し手	Q RHLA	シバル ホーム 挿入 ページレイアリト 数式 アータ 校園 表示 開発 間()● Q 東田小	87
	à lì			20100
	×200. 22	8.525420	×2000. 22	A CONTRACT OF CONTRACT
	Z	 ·) 泉北谷(以下) · · · · · · · · · · · · · · ·	Revin- Ste	
		V 10-17 100 1000	4	
	A1 * 1 A V D		M1	
	A B C D E F G	н	A B C D E F G H	
	1		1	
	2	c	2	()
	3			(Then
	5	180553831 (181222)	5	180553831
	6		6	
	7	AVG ~	7	#3855.51 H10 AVG ~
	8	1093 1090.1000	8	1030 1056.8000
	9		9	
	10		10	
	12		12	
	13		13	
	14		14	
	15		15	
	16		16	
	17		17	
	18		15	
	20	(160.	20	-(TEXL
	21		21	
14 14 15 15 16 16 17 18 19 20				
21	Id • j + c ² Id - i Not 24.6 21-16 20.7-7 20.0 20.0 Mit Mit Interview Interview	EBud - × V 2000 B02 B02 V 2000 B02 B05 V 2000 B02 B02	Image: Second	E 8t - × 9.72 9.75 9.75 9.75 9.75 9.75 9.75 9.75 9.75 9.75 9.75



信则設定

「測定器本体の操作」を行って入力する手順 (例:KEW3441BT の場合)

入力したいセルを選択し、測定器本体の印加ボタン(橙ボタン)を長押し、離すと同時に選択したセルに 測定値が入ります。







注記

◆ 測定器によって、入力方法・操作するボタンが異なります。 詳細については、表2 各測定器の測定値入力方法を参照してください。


表 2 各測定器の測定値入力方法

型番	BLuE のボタンを	測定器本体のボタ	タンを押して入力(※1)
	押して入力		
AF101	0	0	プローブボタン
			(※2)
AF111	0	0	プローブボタン
			(※2)
CD-AX シリーズ	0	0	DATA ボタン
	Ŭ		(※2)
CEM-3BTS	0	0	メモリキー
			(※2)
CM4371/CM4373/	0	0	HOLD ボタン
CM4375	0	0	(※2)
CM4376	0	0	HOLD ボタン
	0	0	(※2)
DCL31DRBT	0	0	HOLD ボタン
	0	0	(※2)
DDM-102L3/L5			TRG ボタン
	0	0	側面測定ボタン
			(※2)
DLC470BT			HOLD ボタン
	0	0	(※2)
DT4261			HOLD ボタン
	0	0	(※2)
FT3425			HOLD ボタン
	0	0	(※2)
FT6380		<u> </u>	HOLD ボタン
	0	0	(※2)
GA シリーズ	0	_	_
GDC シリーズ		<u> </u>	送信ボタン
	0	0	(※2)
IES-5000	0	_	_
IR4052	O(%3)	0	MEASURE キー
IR4055	O(%3)	0	MEASURE キー
KDM30	0	_	-



型番	セル反映ボタンを	 測定器本体のボタンを押して入力(※1	
	押して入力		
KEW2433RBI	0	0	
	- (_	(*2)
KEW3441BT	O(※3)	0	測定ホタン
KEW3552BT	O(※3)	0	測定ボタン
KEW4105DLBT-H	0	0	TEST ボタン
			(※2)
KEW4300BT	O(※3)	0	測定ボタン
KEW4500BT	O(※3)	0	測定ボタン
KEW4505BT	O(※3)	0	測定ボタン
KEW5204BT	0		HOLD ボタン
	0	0	(※2)
KEW6041BT	O(※3)	0	測定ボタン
LR8514	0	-	-
M-1140X/XR	0	0	Bluetooth ボタン
	0		(※2)
M-1141X/XR	0	0	Bluetooth ボタン
	0		(※2)
MCL800DX/DXR	<u>_</u>		Bluetooth ボタン
	0	0	(※2)
MDC-MX シリーズ	0	0	DATA ボタン
	0	0	(※2)
MET-10X	0	_	_
MPOR-FP-BT	0	-	_
NL42A/52A/62A			PAUSE/CONT キー
	O	0	(※2)
PD3259	_	_	HOLD ボタン
	0	0	(※2)
PM300BT			 HOLD ボタン
	0	0	(※2)
PTA-BT			トリガースイッチ
	0	0	(※2)
SK-110TRH-B	0	_	-



TH X	セル反映ボタンを	測字聖大体のギム	い.を抽してした(※1)	
	押して入力			
SSC-650/750/850	0	0	DATA ボタン	
	0		(※2)	
SSD-215	0	0	→ボタン	
	0		(※2)	
SSM-750/850	0	0	SET ボタン	
	0		(※2)	
STC2-BT	0	0	MEM +-	
	0		(※2)	
TKR12M	0	-	-	
TKR12P	0	-	-	
6006-BT	0	0	電源/機能スイッチ	
			(※2)	

※1 ボタン配置・形状等の詳細については、各測定器のマニュアルを参照してください。

※2 設定することで、測定値を出力できます。
 設定方法については、P.49「14.1④(力)本体トリガの値取得方法」を参照してください。
 ※3 「手動」「印加中任意入力」時のみ、測定値を入力できます。



12.2 測定を行う(AutoCAD)

測定器の操作については、測定器のマニュアルを参照してください。ここでは測定器の種類に限らず共 通の操作について説明します。

AutoCAD に測定値を反映する





測定ポイントをタップして入力する手順 (例:FT3425の場合)

入力したい測定ポイントをタップすると、測定値が入ります。







測定ポイントをタップ後、「測定器本体の操作」を行って入力する手順 (例:FT3425の場合) 事前に BLuE の「入力ボタントリガ」と表示されている箇所をクリックし、「本体トリガ自動」に切り替 えます。入力したい測定ポイントをタップし、測定器本体の「HOLD」ボタンを押すと、測定値が入り ます。





p. 39



A • 📾 🗁 🗒 🗒	📙 🗐 🖶 🖘 ・ 🔶 マ 利 共有 🥼 Autodesk AutoCAD 2022	任意测定	🚾 BlaE — 🗆 🗙
ホーム 挿入 注釈	パラメトリック 表示 管理 出力 アドイン コラボレート Express Too	L D OK	
		測定を待っています	設定 測定器接続 → 測定器リスト 再接続
測定	測定ポイント作成・編集	順番リスト	使用 ステータス 管理書号 型番 シリアルNo.
スタート	3階平面図1* × +		✓ 接続中 證経 FT3425 180553831
- 北中田図(20 9717)- 			FT3425 180553831 常報告切 自動 1177 1180.2000 」 次
		■ 安全工学実	×
	<u></u>		
			-@ACD
モデル Layout1 1	□ X / ELUEMEASUREMENT Layout2 + たして検索 ● 2 日 ● 同 ●	ялёцёцкий́г?н&йё: , 7№- €57№ ## #: • @• `\ • [] • Ø % [А]	7088:1





測定ポイントをタップ後、「測定器本体の操作」を行って入力する手順 (例:KEW3441BTの場合)

入力したい測定ポイントをタップし、測定器本体の印加ボタン(橙ボタン)を長押し、離すと同時に測定 値が入ります。











注記

◆ 測定器によって、入力方法・操作するボタンが異なります。
 詳細については、P.34~P.36「表2 各測定器の測定値入力方法」を参照してください。



13 終了する

13.1 試験記録表・図面を保存する

Excel・AutoCAD それぞれ、保存ボタンを押し保存してください。

13.2 BLuE を終了する

BLuE 右上の「×」ボタンを押すと終了します。

14 その他

14.1 BLuE の設定

BLuE の設定ボタンを押すと、下記設定ができます。



① 接続時自動遷移

(ア)有効の場合

接続管理画面で BLuE と測定器を接続すると、メイン画面へ自動遷移します。

(イ)無効の場合

接続管理画面で BLuE と測定器を接続しても、メイン画面へ自動遷移しません。BLuE 画面上部の 「戻る」をタップして、メイン画面へ遷移してください。



② 入力先 AP の指定

入力先 AP を指定することができます。(全タイプ連携可/AutoCAD/Excel)

設定		
全/	般 入;	カ先AP ライセンス情報
	No.	入力先AP
	1	全タイプ連携可 、
	2	全タイプ連携可 ~
	3	全タイプ連携可 ~
	4	全タイプ連携可 、
個	別設定	CK キャンセル

③ ライセンス情報

BLuE のライセンス情報を表示します。

設定			
全角	役 入力先AP	ライセンス情報	
	ユーザID	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	
	入力先AP		
	入力先AP	有効期限	^
	ACD	entry and a second	
	EXL	website and the State	\checkmark
	測定器		
	測定器	有効期限	^
	With the comment	Mix & Addient of	
	S. Harnes	AN THE POPULA	
	8.29 S.M.		~
	測定可能なモー	K T	
	バ−ジョン情報	1. A 3. A 4.	
	最終ログイン日	2012/07/06/14/14	
個	別設定	ОК	キャンセル



④ 個別設定

各測定器ごとに設定ができます。(例:KEW4505BT コンセントテスタ)

No. 入力先AP 連携許可 1 全タイプ連携可 Image: Comparison of the second secon	ЛЛЯА	里時 (古)	各種設定	
No. 入力元AP 運房計可 1 全タイプ連携可 I		1 + / 1 40	()	油油水工
1 全9イフ連携可 🗹	NO.	入力元AP		運病計可
- ヘルノブ市地口 ロ	1	全タイフ連携可		×
2 王ツ1ノ連坊可 2	2	全タイプ連携可		✓
3 全タイプ連携可 🗹	3	全タイプ連携可		>
4 全タイプ連携可	4	全タイプ連携可		V

(ア) 測定器リスト

設定を変更する測定器をリストから選択できます。

(イ) 入力先 AP 連携

連携する入力先 AP を指定することができます。(全タイプ連携可/AutoCAD/Excel)

(ウ)出力対象

出力する測定値を設定できます。

設定	
KEW4505BT	٣
入力先AP連携 出力対象	各種設定
 ▶ 判定 ▶ 創電圧 ▶ 新振航 ▶ 予選 ▶ 予選 ▶ 新航測定 	
	OK キャンセル



(工) 各種設定

各種設定ができます。

設定	
KEW4505BT	v
3. カ牛(の市地) 出力対象	冬 種詩定
入力元AP連拐 山力対象	THEORAL
(才) (◎ 個別入力 ○ 一括入力)	
本体トリガの値取得力	7法
(カ) () 自動	
○手動	
	OK キャンセル

(才) 個別入力、一括入力

BLuE は最大 4 つまでの入力 AP(Excel・AutoCAD)と連携することができます。 組合わせは自由であり、複数の帳票・図面に対して、個別または一括で測定値を入力する ことができます。

注記

◆ 個別/一括入力ともに、測定値入力方法は、BLuEの入力ボタンを押して入力してください。

【個別入力例】

BLuE 側で「個別入力」を選択します。

設定	
FT3425	×
入力先AP連携 出力対象	各種設定
 ● 個別入力 ● 一括人力 	
値取得タイプ	
○ 測定器本体トリカ ● 入力ボタントリガ	í
	OK キャンセル



A* 🗈 🔓 🗒 🗒 🛃 🕈 💘 🛤	Drawing1_ ・ キーワードまたは暦句を入力 Q	<u>× ₩ Δ</u> · <u>₩</u> Δ ·	_ 🗆 ×	🖸 BLuế — 🗆 🗙
ホーム 挿入 注釈 パラメトリック 表示 管理 満定 	出力 アドイン コラボレート Express Tools 注目 「「「「「「「」」」」 作成 既存オプジュクトの指定 測定ポイントの削除 測定ポイント 測定ポイント作成・編集	アプリ BLut 第定対象の測定ポイント ABC の変元 ポイント書式編 同連連度計 周速温度計 用速温度計 パジタル/ギス メガー トルクドライバ	単別の選択 測定対象 マ マ マ マ マ マ マ マ マ	
Y X × ✔ □ - BL(₹₹7.0 147954 + □ 5 - € - \$	1 Jemeasurement 測定したいポイントを指定: モデル	- ■ ■ -	+ % ¤=	FT3425 180553831 個別設定 入力ボタン AVG ~ 1054 1075.8000 Ix
アイル ホーム 挿入 ペーシレイア9ト 数式 ○ 1 →②EXL 設定 窓定 窓定 A1 ・ : × ✓ fc B C D	デーダ 校園 表示 開発 <mark>BLuE</mark> ♀ 実行したい E F G H	1 J K L	<u>久</u> 共有 へ ✓	-0 -2
2 3 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5			+ 100%	①ACD②EXL
日 2 こに入力して検索	🔍 bi 🕋 🔚 🧟 🔊 🖬	👔 🛛 🚾 🔼 🕐	49 21°C	^ 🛥 📴 ♦0 🖋 A 2024/05/13 🜄

入力したいセルを選択し、「→②」ボタンを押します。

選択したセルに測定値が入ります。

A* = = = = =	🛃 🔁 🕨 🚀 共有	Drawing1_ ・ キークードまた	は暦句を入力 🔍	. 🚨 👘 🔹	₩ A· Ø·	_ 🗆 ×	BLuE	- 🗆 🗙
ホーム 挿入 注釈	バラメトリック 表示 雪子 一 日 の の の の の の の 、 、 新規ポイント Drawing1* × ・ +	理 出力 アドイン コラボ の作成 既存オプジェクトの指定 測定ポイント	ート Express Tools 注 発売 制定ポイントの削除 測定ポイ 作成・編集	日アプリ BLuE ABC ABC ントの復元 ポイント書式編	 測定対象の測定ポイント 測定P種別 任意 コンセントテスタ 風速温度計 気ジタルノギス メガー レネクレライビ 	単別の選択 測定対象 マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ	浏定器J ② 刻定器J 使用 27-52 官理 ④ 接続中 優勝 ■ 未接続 接続	設定 最続 構設数 考 型 2077kf FT3425 100533 XEW3441BT 023973
[~][+uuls]]eu 94 eJu-a	a)				FR9F74A		未接続 接続 < FT3425	GOCSeries
ү Х Е ЛА ИЛРЭН	× ≁ === € 1/7012 +	1 BLUEMEASUREMENT 測定した モデル	いポイントを指定:	% • Z 11 • 	▲ 犬人 11- 茶-	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	180553831 入力ボタン トリガ 1061	MR7J182,22 AVG ~ 1053.5000
□ ファイル ホーム 挿入 □ →②EXL 設定 測定火ニュー 設定		B データ 校開 表示 ₪	boki-Excel 死 BLUE ♀実行した	い作業を入力してください		. ⊡ × 	-0	-2
A2 - 1 1059 3	✓ fx C D	E F	G H	I J	K L	M	→①ACD	→②EXL
4 5 学师的 5 学师的 5 5 学师的 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	⊕			* *** XI @@	ĭ Ⅲ - — I A Ø	+ 100%	 > ™ ⊕ ¢) & 	A 13:40



【一括入力例(Excel と AutoCAD)】

BLuE 側で「一括入力」を選択します。

定			
FT3425		~	
入力先AP連携	出力対象	各種設定	
〇個別	۱λカ		
● 一招	i入力		
1世取待2	1ノ [•] 哭木休トIIt	ť	
• 入力	ボタントリガ	,	

入力したいセル・測定ポイントを選択します。

	🛃 🖬 🕨 🚀 共有		・ キーワードま		Q 🚨	<u> </u>	A. 0.	_ 🗆 >	K 🔣 BLUE		- D 8	×
赤-ム 挿入 注釈 () () () () () () () () () ()	パラメトリック 表示	管理 出力	アドイン コラオ	レート Express Tool	ls 注目アプリ	BluE ■ 2010 ABC 日 ポイント書式用	定対象の測定ボイン 制定P種別 E意	小種別の選択 測定対象		测定器	設定	
①ACD 測定			測定ポイン	ト作成・編集		E STATE	ロセントテスタ Li速温度計 Li速温温度計	× ×	 剤定器リ 使用 ステー 	スト -9ス 管理者	再接続 1号 型者 シリア	
2 9-F	Drawing1" ×					7	^{ビジタルノギス}	V			FT3425 1805	538
[-][平面図][2D ワイヤフレー						H	ルクドライバ			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	GDCSeries	>
Y									FT3425 18055383	1	(個別設定	
×	× ×	"→ BLUEMEASUR	EMENT 測定した	いポイントを指定:			-		入力ボタン トリガ		AVG 👻	
モデル レイアウト1	617912 +		モデノ	. 🖩 :: - L 🕻	3 • X • Z	PT - 19 1	A 11- #	• + % m=	1	051	1049.1000	
				and the second se	and the second second second			COLUMN TAXABLE PROPERTY.				
🖬 5· ୯·	&		1	Book1 - Excel			Ð	- • ×			Ix	
日 5・ ア・イル ホーム 抑ル ○ 19 →②EXL 設定 測定火ニー 設定	६ •ः ∧ <i>∧-३</i> ७७७७२ ।	数式 <i>デー</i> タ 4	1	3aok1 - Excel NBR BLuE ♀	ま行したい作業を入	カしてください	E	– □ × , 2, 共有		→A	LL	
日 う・2 77-1ル ホーム 押7 つ つ ご 部定メニュー 設定 A1 ・ :	\$•• ∧ ->U1P9⊦ ; × √ fr	数式 データ é	1	300k1 - Excel NH充 BLuE Q 目	転行したい作業を入	ಶುರನ್ ನ	T	- С X		→A	LL	
日 5 - 0 冊) ファイル ホーム 冊) ○ 日 日 ○ 日 日 ○ 2 EXL 設 定 測定 次二一 設定 A1 5 - 6 - 8 - 8 - 8 - 8 - 8 - 8 - 8 - 8	\$ ∧>レ/P9k : × ✓ £ C	but 7 -9 € D E	i 文間 表示 I F	300k1 - Excel 時発 BLuE 文田	転行したい作業を入 日 日 日	Jurestan A	TE K L	- х , д. д. д. , м.	~	→A	LL	
	 <!--</td--><td>数式 <i>デー</i>タ ま D E</td><td>9 20日 表示 1 F</td><td>G H</td><td>ま行したい作業を入 1 日</td><td>πυταείο 🖍</td><td>E K</td><td>- х Д да</td><td></td><td>(→A))ACD</td><td>IX</td><td></td>	数式 <i>デー</i> タ ま D E	9 20日 表示 1 F	G H	ま行したい作業を入 1 日	πυταείο 🖍	E K	- х Д да		(→A))ACD	IX	
Image: boost of the second	\$	bbst 7 −9 e D E	i 就的表示 i F	G H	£行したい作業を入 ↓ ┃	J	KL	- х Д да		→A A ACD	IX	
日 5・ 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0	 x → fx C C 	放式 データ ま D E	1 文帥 表示 1 F	G H	EFFしたい作業を入 目 Ⅰ	J J	K L	- C × 泉 共有	-0	→A)ACD	IX	



A • 🖿 🖬 🗒 🗒	📕 🖥 🕨 🚀 🗏	t有 Dra	wing1 🕨	キーワードまたは話	句主入力	Q 🚨		₩ Δ· Ø·	_ 0	×	🖬 Bluë — 🗆 🗙
ホーム 挿入 注釈	パラメトリック 表	示管理	出力 アドイン	・ コラボレート	Express Tools	注目アプリ	BLuE	測定対象の測定市	イント極別の選択		197
<u> (</u>		*			×~	*	ABC	测定P種別	测定対象		31098444
測定		現ポイントの作成	既存オブジェク	「 7トの指定 測定;	ポイントの削除 測フ	ミポイントの復元	ポイント書式編	任意 コンセントテスタ	~		测定器搜究
-OACD			_					風速温度計	V		▲ 測定器リスト 商提続 (本田 78-07 年間を見 利金 cd1785)
周足	Drawingt	X X		8走赤イント11歳	·##2		_	風迷温湿度計 デジタルノギス	 ✓ ✓ 		✓ 接続中 課題 FT3425 1805533
パー11平面図112D ワイヤフレー/	61							メガー トルクドライパ	V	x	未接続 接続 KEW3441BT 023973
(, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			1014						(■ 未接続 課題 GOCSenies
Y					> 272FI	前始 BlueMe	asurement			0	FT3425 180553831 個別設定
			<u> </u>	/	測定したい 測定したい	ホイントを指定 ポイントを指定	: *キャンセル* : , グループの	X: 1		3	入力ボタン トリザ AVG ~
×	×	BLUEM	EASUREMENT	測定したいボー	(ントを指定:			• .			1016 1015 1000
ET IN DIFFE	V177F2 T			モデル	III ▼ L_ G	• * • 2		£ ★ 11 - ₹	¥•+%⊡		1010
■ 5 · 2 ·	4 · ·				- Excel					×	IX
ファイル ホーム 挿入	ページレイアウト	支援 デー	-夕 校開	表示 開発	BLuE ♀ 実	行したい作業を	入力してください 🥼	()	,Я,#	相	
Q →②EXL 設定 測定メニュー 設定										~	→ALL
A2 * 1	$\times \checkmark f_x$									~	
B	С	D	E	F	G H	Î	J	К	L M	-	
1014											→①ACD →②EXL
2 3										-	June June
4											and the second
Sheet1	A					2 4			1000		-
準備完了 1	0							I I	+ 100	096	
0 7753+		1985	- Li - Li	~		6 T 1			~ *		13:43

同じ測定値が選択したセル・測定ポイントに入力されます。

(カ)本体トリガの値取得方法

入力先 AP に対しての測定値入力方法を選択できます。

「自動」:測定値取得後、入力先 AP へ自動で測定値を反映します。

「測定器本体トリガ」:測定器本体のボタンを押すことで、測定値を反映します。

「手動」:測定値取得後、BLuE 側のボタンを押下して、入力先 AP へ測定値を反映します。

「入力ボタントリガ」:測定値取得後、BLuE側のボタンを押下して、

入力先 AP へ測定値を反映します。



⑤ 接続履歴

ー度接続したことのある測定器であれば、接続履歴から接続することもできます。 BLuEの「測定器接続」ボタンをクリックすると機種選択画面を表示します。 接続履歴の行を選択すると、過去に接続した測定器の一覧が表示されます。



10 /2 11 (22715/92/21128/21



接続履歴一覧のイメージは以下のとおりで、各種操作ができます。

接続履歴一覧 測定器 再接続ボタンメイン画面で 履歴削除 ステータス 任意管理番号 シリアルNo. で接続可能 接続可能 未接続 FT3425 ~ ✓ 削除 180553830 接続

ステータス列: 接続状態を表します。接続/切断ボタンで接続や切断ができます。

任意管理番号: 各測定器に任意の番号を付けることができます。

再接続ボタンで接続可能: メイン画面の再接続ボタンをクリックすると、

測定器リスト内に表示されている測定器を上から順に再接続します。

	測定器接続						
(<u>へ</u> 測5	官器リスト				再接続	
	使用	ステータス		管理番号	型番	シリアルNo.	
		未接続	接続		FT3425	180553830	

メイン画面で接続可能: アプリ起動時に、対象の測定器を測定器リストに表示します。 「接続」ボタンを押下すると再接続します。

	測定器接続						
() 測知	官器リスト			再接続			
使用	ステータス	管理番号	型番	シリアルNo.			
	未接続 接続		FT3425	180553830			

履歴削除: 対象の測定器の接続履歴を削除します。



14.2 Excel の設定

Excel の設定ボタンを押すと、下記設定ができます。

# −Ь	挿入								
		ページレイア	ウト 数式	データ	校開	表示開發	€ ACROB	AT BLUE	Ŷ
設定設定									
*	: ×	$\sqrt{-f_X}$							
A	В	С	D	Е	F	G	н	1	J
	w 定 設定	☆ 淀 淀 淀 淀 淀 注 义 注 × A B B □	● 設定 設定 A B C	B C D A B C D	B C D A B C D	B C D E A B C D E I I I I	Red C D E F G A B C D E F G Image: Second Sec	Red C D E F G H A B C D E F G H Image: Imag	B C D E F G H I A B C D E F G H I I I I I I I I I I I<



① 測定器リスト

設定を変更する測定器をリストから選択できます。

② 測定値入力後のカーソル位置

測定値入力後にカーソルが自動的に指定した方向に移動します。 (移動しない/自動で下へ/自動で右へ)

③1回で複数の測定値が来た場合

複数の測定値が来た場合の入力方法を指定できます。 (1件目のみ入力/下方向へ全件入力/右方向へ全件入力)



14.3 AutoCAD の設定

各種設定ができます。

① 測定+測定ポイントの作成

「測定」ボタンと「新規ポイントの作成」ボタン両方を有効にした状態で、CAD 図面の任意の箇所を タップすると、測定ポイントの作成と同時に測定値が入ります。





◆ 測定手順については、P.37「12.2 測定を行う(AutoCAD)」を参照してください。



② 測定ポイントを削除する

「測定ポイントの削除」を押下し、削除したい測定ポイントを選択します。測定ポイントは同時に複 数選択できます。



「削除実行」ボタンを押すと、「選択した測定ポイントを本当に削除しますか?」のダイアログが表示 され、「OK」ボタンを押すと、削除されます。











③ 測定ポイントを復元する

「測定ポイントの復元」を押下し、復元したい測定ポイントを選択します。測定ポイントは同時に複 数選択できます。



「復元実行」ボタンを押すと、「選択した測定ポイントを本当に復元しますか?」のダイアログが表示 され、「OK」ボタンを押すと、復元されます。











④ 測定ポイント書式設定

測定ポイントのデフォルト書式を設定します。「設定」ボタンを押下すると、形状、サイズ、色(測定 前)を設定することができます。変更後に、「保存」ボタンを押下することによりデフォルト設定され ます。

🛕 . 四日周月日日	日本・ホーテ			Autod	iesk AutoCA	AD 2020 - 1	K登録 3階平	图回.dwg	
	パラメトリック 説示 1	夏旺 出力	アドイン	コラポレート	注目アプリ	BLUE	••		
瘤目								\sim	-
2007 (E.B.									
測定			測定ポイントパ	成・編集					97F
29-1- 37N 4	- x - x								
[-](平面図)(20 ワイヤフレーム)	A HE IRE (ANO	- H#					- ?	inde X	朝朝新
	測定ポイント作成の書	式設定 測定	結果の書式設	定					0000000
	Ritt:	\frown	0					¥.	
	-	\mathcal{I}_{\parallel}							
1 666	サイズ:		1.01	8				*	l
	色 (測定約0色):		黄色	5				~	
	-								
	共通設定					1	保存	キャンセル	
	1		-			- 11			

項目	設定内容
形状	"O"、 "□"、 "△"、 "×"、 "◇"
サイズ	0.5 倍、1.0 倍以降は+1.0 倍を 20.0 倍まで選択可能
色(測定前)	"赤色"、"青色"、"緑色"、"黄色"、"水色"、"紫色"、"白色"、"ByLayer"



測定ポイントに表示する測定結果の書式を設定します。色(測定後)、測定結果のテキスト生成ルー ルを設定することができます。

A. B.	■ ヘ・ペ・マ パラメトリック 表示 管理 出力	Autodesk Aut アドイン コラポレート 注目アプ	oCAD 2020 - 朱登録 3월 ³ リ BLUE 四 •	F氢回.dwg
着 日	MRATOLONIK BEHTTOL		ABC ABC	
利定	,	設ポイント作成・編集		977
スタート 3編4 [-](平面図)(20 ワイヤフレーム)	2010 × +		1-2	
	測定ポイント作成の書式設定 測定相	果の書式設定		
	色 (測定後の色):	*8		
	測定結果の描面ルール:	引出線		•
	測定結果のテキスト生成ルール:			
			保存	キャンセル
			設定内容	

山 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山	設定内容
色(測定後)	"赤色"、"青色"、"緑色"、"黄色"、"水色"、"紫色"、"白色"、"ByLayer"
描画ルール	"引出線"



⑤ 測定ポイント書式変更

測定ポイントの書式(形状、色、サイズ、測定結果のテキスト生成ルール)変更ができます。 注記

- 「ポイント書式編集」を押下し、編集したい測定ポイントを選択します。



「書式編集実行」を押します。





書式編集のダイアログで、形状、サイズ、色、測定結果のテキスト生成ルールをプルダウンから選択 します。



項目	設定内容
形状	"O"、 "□"、 "△"、 "×"、 "◇"
サイズ	0.5 倍、1.0 倍以降は+1.0 倍を 20.0 倍まで選択可能
色(測定後)	"赤色"、"青色"、"緑色"、"黄色"、"水色"、"紫色"、"白色"、"ByLayer"
描画ルール	"引出線"
テキスト生成ルール	デジタルノギス: " 測定値 (+123.45) 、 測定値 + 単位
	(+123.45MM)"
	コンセントテスタ:"電圧値/極性/接地(改行区切り)、
	電圧値/極性/接地(カンマ区切り)"
	リーククランプ:"電流(1.23)、電流(1.23mA)"
	M-1140X/XR、M-1141X/XR、MCL-800DX/DXR は、以下の選択
	が可能
	"CL01 温度(24.6)、CL01 温度(24.6℃)、
	CL01 湿度(45.6)、CL01 湿度(45.6%RH)、
	CL01 電流 MAX(3.21)、CL01 電流 MAX(3.21mA)、
	CL01 電流/温度/湿度/電流 MAX(改行区切り)、
	CL01 電流/温度/湿度/電流 MAX(カンマ区切り)、
	CL01 電流/温度/湿度(改行区切り)、
	CL01 電流/温度/湿度(カンマ区切り)"



クランプメータ:"測定値(123.4)、OPEN、OVER など、
測定値+単位(123.4A)、OPEN、OVER など"
デプフゲージ・"測定値(±123-4) 測定値±単位(±123-4MM)"
リンベリーン: 煎足値(+123.4)、煎足値+半位(+123.4MM)
DMM : "測定値(123.4)、オーバーロード(OL)、
測定値+単位(123.4V)、オーバーロード(OL)"
接地抵抗計:"測定値(1.23) オーバーレンジ(OL)、測定値(1.23)
オーバーレンジ(>4199) 測定値+単位(1 23ohm)オーバーレ
(-100 cm)''
<i>75</i> (<i>2</i> 419901111)
照度計:″測定値(123.4)、オーバーロード(-OL-など)、
測定値+単位(123.4lx)、オーバーロード(-OL-など)"
メガー:"測定値(123)、オーバーレンジ(OL)、
1) アンジンジ(>209.9)
測定値(123)() オーバートンジ(200,0MO)//
測定値+単位(125MS2)、オーバーレンジ(>209.9MS2)
マイクロメータ : "測定値(+123.456)、
測定值+単位(+123.456MM)"
圧力計:"測定値(120.5)、測定値+単位(120.5kPa)"
検相器・"相回転 R-S/S-T/T-R 電圧(改行区切り) R-S/S-T/T-R
回転/ R-S/S-T/T-R 電圧(カンマ区切り)"
トルクドライバ:"測定値(-123.4)、測定値+単位(-123.4cN-m)、
トルク/角度/判定結果(改行区切り)、トルク/角度/判定結果(区切
り)"
――――――――――――――――――――――――――――――――――――
BURN OUT なと、CH1 湿度(60) BURN OUT なと、CH1 湿度
(60%) BURN OUT など、CH2 温度(23.3) BURN OUT など、CH2



温度(23.3℃) BURN OUT など、CH2 湿度(62) BURN OUT など、
CH2 湿度(62%) BURN OUT など、CH1 温度/温度(改行区切り)、
CH1 温度/温度(カンマ区切り)、CH1 温度/温度/CH2 温度/温度(改
行区切り)、CH1 温度/温度/CH2 温度/温度(カンマ区切り)"
トルクレンチ : "測定値(123.4)、測定値+単位(123.4cN・m)"
風速温湿度計 : "風速(12.34)、風速(12.34m/s)、温度(31.2)、温
度(31.2℃)、湿度(60.3)、湿度(60.3%RH)、風速/温度/湿度(改行
区切り)、風速/温度/湿度(カンマ区切り)"
風速温度計:"風速(12.34)、風速(12.34m/s)、温度(31.2)、
温度(31.2℃)、風速/温度(改行区切り)、風速/温度(カンマ区切り)"
デジタルメジャー:"測定値(12.3)、測定値+単位(12.3mm)"
室内環境測定器:"温度(28.9)、温度(28.9℃)、湿度(50.6)、湿度
(50.6%rh)、CO(0.1)、CO(0.1ppm)、CO2(400.0)、
CO2(400.0ppm)、気流(0.07)、気流(0.07m/s)、粉じん
(0.001)、粉じん(0.001mg/m3)、騒音(64.9)、騒音(64.9dB)、
照度(748)、照度(748lx)、温度/湿度/CO/CO2/気流/粉じん/(改
行区切り)、温度/湿度/CO/CO2/気流/粉じん(カンマ区切り)、温
度/湿度/CO/CO2/気流/粉じん/騒音/照度/(改行区切り)、温度、
湿度/CO/CO2/気流/粉じん/騒音/照度(カンマ区切り)"
音圧計:"測定値(123.45)、測定値+単位(123.45dB)"
水位・圧力計:"開始値+単位、終了値+単位、開始値/終了値(改
行区切り)、開始値(+温度)/終了値(+温度)(カンマ/改行区切り)"
電力量計:"測定値(12345.67)、測定値+単位(12345.67kWh)、
形名/計器 ID/有効電力量/乗率(改行区切り)"
膜厚計:"測定値(123.45)"



⑥ 測定ポイントを既存オブジェクトから作成(コンセントテスタの場合のみ)

図面上に描かれているコンセントシンボルを測定ポイントとして設定することができます。 注記

◇ Tfas 等で作成したコンセント図面を DWG 変換する際、「DWG/DXF Ver を 2013 以上」に設定し、保存してください。「DWG/DXF Ver を 2013 以上」に設定していないと、動作しない恐れがあります。必ずご確認ください。

使用するコンセント図面を開きます。







使用する図面を開いたら、「設定」ボタンを押します。

「共通設定」ボタンを押します。







全種別一覧から「コンセントテスタ」を選択し、「追加」ボタンを押します。

「保存」ボタンを押します。







「設定を保存しますか?」のダイアログが出るので、「OK」ボタンを押します。

「保存」ボタンを押します。







「設定を保存しますか?」のダイアログが表示されるので、「OK」ボタンを押します。

種別選択から「コンセントテスタ」を選択します。





「既存オブジェクトの指定」ボタンを押します。



押下すると、「コンセント自動抽出を行いますか?」のダイアログが表示されるので、「OK」ボタンを 押します。




押下すると、「現在表示中のレイヤの図面変換(コンセント自動抽出、白黒変換)を行います。本当に実行しますか?」のダイアログが表示されるので、「OK」ボタンを押します。



しばらくすると、コンセントシンボルだけが黄色で表示され、それ以外は白黒変換されます。 注記



◆ 図面自体のデータ容量によって、変換時間が異なります。



コンセントシンボルを測定ポイントとして設定できます。





⑦ 測定不可(コンセントテスタの場合のみ)

本機能は、コンセントテスタの測定ポイントに対して色で定義付けを行う機能になります。 黄色:測定ポイント作成時(未測定) 水色:測定を実施し、測定値が正常の場合 赤色:測定を実施し、測定値が異常の場合 青色:実物なし(「測定不可」機能で編集) 緑色:図面と実物はあるが、測定できない(「測定不可」機能で編集) 白色:測定対象外(「測定不可」機能で編集)

「測定不可」ボタンを押します。







色変更するコンセントシンボルを選択します。測定ポイントは同時に複数選択できます。

「測定不可実行」を押します。





変更したい色を選択します。







⑧ 連続測定

注記

◆ 連続測定機能は「一括入力」には対応していません。
 必ず設定を「個別入力」に切り替えてから測定してください。
 設定方法については、P.46「14.1 ④(オ)個別入力、一括入力」を参照してください。

入力ボタントリガを設定して測定する場合(FT3425の場合)

「測定ポイントの作成」ボタンを押します。







任意の箇所をタップし、測定ポイントを作成します。

「連続測定」ボタンを押します。





下記のダイアログが表示されるので、測定ポイント番号「1」から測定する場合は「1番目から連続 測定実行」ボタンを押してください。

それ以外の測定ポイント番号から測定する場合は、開始する測定ポイントを選択してください。



「測定を待っています」ダイアログが表示、測定値が入力され次のポイントへ自動で遷移します。

※以降、繰り返し







測定対象の測定ポイントに測定値が入力されると、自動で連続測定が終了します。



測定器本体トリガを設定して測定する場合(FT3425の場合)

「測定ポイントの作成」ボタンを押します。



任意の箇所をタップし、測定ポイントを作成します。





BLuE の「入力ボタントリガ」と表示されている箇所をクリックし、「本体トリガ自動」に切り替えます。







注記

「連測測定」ボタンを押します。

A • 🖿 🖻 🗒 🗒	📙 휨 🚔 🐟・ 🧈・ 🔻 🚀 共有	Autodesk AutoCAD 2022 3 常平面図	1.dwg ・ <i>キーワードま</i>	たは暦句を入力 🔍 💄	· 🗑 🖌 🔞 ·	- 8 ×
ホーム 挿入 注釈	パラメトリック 表示 管理 出力 アドイン	コラボレート Express Tools 注目ア	プリ BLuE 🔹・			
) 🎽		. 🧏 🔨	ABC 😪	12 💥 🎽	É	
測定	照度計 新規ポイントの作成 既存オブジェク	トの指定 測定ポイントの削除 測定ポイントの	復元 ポイント書式編集 設定	切替 順番リスト登録 連	統測定	
制定		安まへん作成、緑集		非表示→表示中		
スタート	3階平面図1* × +	ルーボーンドロール・原東			🚾 BLuE	- 🗆 X
[-][牢面図][2D ワイヤフレ・	-4]					設定
				⟨╷╷ └───	測定器接続	
					▲ 測定器リスト	再接続
					使用 ステータス 管理番号	型番 シリアルト
					☑ 接続中 接続	FT3425 1805538
) 		
			N [
1 88						
	┑ Ц ⊨━				×.	~
					FT3425	個別設定
					180553831	
	r Holl				本体トリガ	AVG ~
H 0						0.41.0000
					1040	041.0000
						lx
「一電話台	PSEPS 日 電話台		4			
<u></u>		:_ <u></u>	≝			
寒间						
'레				測定ポイントを作成する位置		
_₫∟				測定ポイントを作成する位置		
	× 🗡 🗔 - BLUECR	EATEPOINT 測定ポイントを作成する位置	を指定:			
モデル Layout1	Layout2 +		モデル 井 部	• 💵 🛛 • 🕅 • 🔟 •		
E 2 2762	力して検索 🎎 🌠 🗐	n 📄 🧟 👩 🖬	A 🚾 🖬	a 👔 🚛 🔨		



下記のダイアログが表示されるので、測定ポイント番号「1」から測定する場合は「1番目から連続 測定実行」ボタンを押してください。

それ以外の測定ポイント番号から測定する場合は、開始する測定ポイントを選択してください。





「測定を待っています」ダイアログが表示されるので、測定器本体の「HOLD」ボタンを押してください。



注記

◆ 測定器本体のボタンは、測定器ごとに異なります。
 詳細については、P.34~P.36「表 2 各測定器の測定値入力方法」を参照してください。





測定値が入力され、次の測定ポイントへ自動で遷移します。 ※以降、繰り返し

注記

◆ 連続測定を途中で中止する場合は、BLuEの「×(水色)」ボタンを押してください。





測定対象の測定ポイントに測定値が入力されると、自動で連続測定が終了します。



⑨ 測定ポイント番号の表示/非表示切替

「切替」ボタンを押すと、測定ポイント脇に表示されている番号の表示/非表示を切り替えられます。 注記

◆ デフォルトは、表示状態になります。





⑩ 測定ポイント番号の変更/登録

デフォルトは、測定ポイントを作成した順番に自動で番号が付与されますが、任意の順番に振りなお すことが可能です。「順番リスト登録」ボタンを押します。



測定する順番に測定ポイントをタップします。





「登録」ボタンを押します。





15 FAQ

システム仕様

- Q. BLuE が前面に表示されていない状態で測定値を出力できますか?
- A. BLuE が前面に表示されていない状態で測定値を出力することはできません。

起動/連携する

- Q. 専用アイコンをタップしてもシステムが起動しない。
- A. 販売元に連絡してください。
- Q. ライセンス確認画面が出る。
- A. ライセンス画面の閉じるボタンを押すと操作が可能になります。
 →上記でも改善しない場合は販売元に連絡してください。
- Q. 測定値は表示されているが「→①」ボタンが表示されず測定値をセルに出力できない。

A. BLuE と Excel が連携されていない状態、Excel の BLuE タブに表示されている「測定」ボタンを 押して BLuE と Excel を連携させてください。

測定ボタンの表示が「→①EXL」に変わると連携中となり、BLuE にも「→①EXL」ボタンが表示され ます。

- Q. 測定器と BLuE for Windows がつながらない。
- A. 下記(1)~(6)を順々に実施してください。
 - (1) Windows のエディションが Windows 10 64bit 版である事を確認してください。
 当システムは Windows 10 64bit 版以外のバージョンでは動作しません。
 - (2) 測定器の電源が ON になっているか確認してください。
 - (3) PC と測定器を近づけた状態で再度接続を実施してください。
 - (4) Windows の Bluetooth 設定が ON になっているか確認してください。
 - (5) エラーが出続ける場合、測定器の電源 OFF/ON、Windows の Bluetooth 設定 OFF/ON を 行ってから、再度接続を実施してください。
 - (6) それでも改善しない場合は、PCを再起動してから、再度接続を実施してください。
 - →上記でも改善しない場合は販売元に連絡してください。



接続/切断する

- Q. トルクレンチ CEM3-BTS、温湿度計 LR8514、トルクドライバ STC2-BT、圧力計 KDM30、 膜厚計 MPOR-FP-BT、バッテリ式トルクドライバ PTA-BT が測定器接続画面に表示されない。
- A. 上記の測定器は機器の仕様上、あらかじめ Windows との Bluetooth ペアリングが必要です。
 Windows の設定画面(Bluetooth とその他のデバイス)でペアリングしてから、接続を試して下 さい。

ペアリング方法については、P.12「9.2 測定器のペアリング」

接続方法については、P.25「11.1① 通常の接続」 をそれぞれ参照してください。

Q. 温湿度計 LR8514 のペアリング、接続ができたにもかかわらず、以下メッセージが右下に表示され、接続できない。

田 デパイスの追加	×
デバイスの追加 タップして LR8514#200843830:HIOKI をセットアップ てください	L

A. 稀にこの事象が発生します。上記メッセージが出た場合、メッセージをタップし、「許可」ボタンを押してください。

デバイスのペアリング	×					
デバイスをペアリングしますか? "LR8514#200843830:HIOKI" がこの Windo 可しますか?	パイスをペアリングしますか? 18514#200843830:HIOKI" がこの Windows デバイスをペアリングしようとしています。許 ますか?					
許可	キャンセル					

成功すると、下記メッセージが出ます。これで対応完了です。

上記手順を行っても解決されない場合は、お問合せください。

LR8514#200843830:HIOKI 接続成功	
閉じる	



測定する

- Q. 「→①」ボタンをクリックしても測定値が出力できない。
- A. Excel 上で図形などのオブジェクトが選択されている状態、またはセルに対して文字の入力待ちに なっている状態では測定値が反映されません。オブジェクトの選択をやめセルを選択する、文字の 入力を終了しセルを選択する操作をしたのちに再度「→①」ボタンをクリックしてください。
- Q. 測定ポイントに測定値を反映できない。
- A. 測定ポイントが網掛け表示されていること。リボンメニューの「測定」を押下した段階で、該当の 測定ポイントが網掛け表示されます。その後、測定値を反映する測定ポイントをピックします。
 (青色の網掛けに変更)
- A. 測定器が接続されていること。測定画面に切り替っていること。(測定値が表示されていること。)
- A. 測定画面(BLuE)に切り替わっており、測定値入力ボタン(→①)(グレー色)が表示されている こと。

その他

- Q. 測定ポイントを作成したら、サイズが合わない。
- A. リボンメニューの「ポイント書式編集」で、サイズを変更可能です。0.5 倍~20 倍の変更が可能 です。
- Q. 測定ポイントを作成したら、色が合わない。(コンセントテスタ以外)
- A. リボンメニューの「ポイント書式編集」で、色を変更可能です。赤色、青色、緑色、黄色、水色、 紫色、白色、ByLayer の変更が可能です。
- Q. 測定ポイントを作成したが、形状を変更したい。(コンセントテスタ以外)
- A. リボンメニューの「ポイント書式編集」で、形状を変更可能です。O、□、△、×、◇の5種類の 変更が可能です。
- Q. 測定ポイントを作成したが、色が合わない。(コンセントテスタの場合)
- A.「ポイント書式編集」では、色の変更はできません。測定ポイントの状態を表す「測定不可」機能 にて色を変更してください。



- Q. 測定ポイントを作成したら、形状を変更したい。(コンセントテスタの場合)
- A. リボンメニューの「ポイント書式編集」で、形状を変更可能です。"2極コンセント(2口)"、"2極 コンセント"、"3極コンセント"、"防水コンセント"、"アースターミナル付きコンセント"、"3極 コンセント(2口)"、"アースターミナル付きコンセント(2口)"、"引っ掛けコンセント"、"床付け コンセント"、"ジョイントボックス"の10種類の変更が可能です。
- Q. 測定ポイントが削除できません。
- A. 種別で選択されている測定器と削除しようとしている測定ポイントがあっていないと削除対象となりません。なお、既存オブジェクト指定で測定ポイント化すると、削除レイヤに移動しますが、図形(測定値も)としては表示された状態となります。
- Q. 測定ポイントが復元できません。
- A. 削除した際、測定ポイントに測定値が反映されていないと復元対象にはなりません。
- Q. 測定値を反映すると測定の書式が変更されてしまいます。
- A. 測定結果の書式は、リボンメニューの「設定」で保存された書式が優先されます。形状、色、サイズは、「ポイント書式編集」の変更が優先されます。
- Q. 複数の AutoCAD(以降 CAD1、CAD2と表記)を起動し、CAD1でリボンメニューの 「設定」で形状を変更して測定後、CAD2で測定すると、CAD1で設定したはずの形状で はなく、変更前のままだった。
- A. CAD2での測定前にリボンメニューの「測定」又は、「ポイント書式編集」、「設定」などを 操作することにより CAD1の設定が反映されます。また、測定後にリボンメニュー「ポイント 書式編集」から測定ポイントの形状などの変更は可能です。
- Q. リボンメニューおよび AutoCAD のメニューも押下できない。
- A. 図面もしくは、AutoCAD の「閉じる」ボタンを押下してください。表示されたダイアログで 「キャンセルボタン」を押下すると元に戻ります。
- Q. 測定器の使い方を知りたい。
- A. 測定器の説明書をご確認ください。
- Q. Excel の基本的な使い方を知りたい。
- A. Microsoft のヘルプ、サポートをご確認ください。



- Q. AutoCAD の基本的な使い方を知りたい。
- A. Autodesk のヘルプ、サポートをご確認ください。
- Q. AutoCAD のバージョンで"2020"よりも古いバージョンでも動作しますか。
- A. インストールできません。
- Q. AutoCAD のバージョンで"2020"よりも新しいバージョンでも動作しますか。
- A. AutoCAD2021/2022/2023 用のインストーラーからインストールすることができます。